

平成30年度 附属学校研究支援・特色化にかかわる事業実施報告書

事業の名称	附属旭川幼稚園型「チーム学校」教育開発事業
事業実施代表者名	園長 二井 仁美
実施附属学校名	附属旭川幼稚園
事業内容 (実施内容について、 1,000字程度で記述)	<p>【事業の概要】 有識者会議報告書を受け、大学附属園ならではの「チーム学校」の在り方を提示するため、大学の英知を活用した預かり保育充実化事業を実施する。</p> <p>【事業の目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆教育大学附属幼稚園としての特色ある保育の実現 ◆在園保護者ニーズへの対応 ◆有識者会議を受けての大学と附属園の関係強化 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆附属園としての特色ある保育 <p>①預かり保育担当支援員 今年度に採用した預かり保育担当支援員は3名で、そのうちの2名は幼保施設の経験が5年以上あり、幼稚園教諭免許と保育士資格の両方を有する。もう1名は本学大学院音楽教育専修器楽分野を修了しており、音楽に非常に長けている。こうした支援員の特性を生かし、経験を生かしたきめ細やかな預かり保育と、優れた音楽の才能を生かした預かり保育における取組の実践により、質の高い特色ある預かり保育の推進を図った。</p> <p>②園保育との接続を大事した預かり保育 幼稚園の担任・副担任と預かり保育支援員の連携により、「『さんま焼き』という行事の後は、工作でさんまを作る」「普段よりも体力を使った保育の後は、子がゆっくり体を休める時間を保障する」など、担任・副担任と連絡を取ることで、子どもの意欲や体力などに配慮した預かり保育を展開した。</p> <p>③支援員の専門性を生かした預かり保育 ①でも紹介したが、音楽に優れた支援員が担当する日は、「音楽の時間」というコーナーを設け、音符や音楽家の塗り絵遊びをしたり、ペットボトルで楽器を製作したりするなど、遊びながら音楽に触れさせる取組を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆在園保護者ニーズへの対応 <p>①夏季・冬季休業中の預かり保育の充実 昨年度、長期休業中の預かり保育は、夏季・冬季ともに5回ずつ実施した。今年度は、一層の充実ということで夏季・冬季ともに10回ずつ実施した。</p>

	<p>②預かり保育延長の取組 子育て支援の充実を図り、期間限定で預かり保育終了の時間を有償で45分延長した。</p> <p>◆大学と附属園の関係強化</p> <p>①学生補助の配置による保育の安全性向上の取組 預かり保育の希望者が10名を超える場合、幼児教育などの学生が補助支援員として預かり保育に加わった。</p> <p>②学生ボランティアによる特色を生かした活動による充実化 幼児教育の学生が預かり保育の幼児へ劇や手遊びを披露するイベントを開催したり、音楽ゼミの学生がコンサートを開催したりすることで、預かり保育の充実に貢献してくれた。</p>
<p>成果と課題 (活動の成果と課題について、500字程度で記述)</p>	<p>◆附属園としての特色ある保育 預かり保育として、質の高い保育を目指しつつ、幼児の心身の負担に配慮し、幼児期にふさわしい無理のないものであることを踏まえて、本園ならではの取組を進めてきた。その結果、支援員の特色を生かした預かり保育の実践や、大学との連携による特色ある活動により、事故や怪我、幼児間の大きなトラブルがなく、充実した預かり保育が展開され、また、子どもたちが日常的に歌や踊りを楽しむ様子にもつながったと考える。</p> <p>◆在園保護者ニーズへの対応 預かり保育の時間延長という観点で充実化を図ったが、結果としてその部分において利用者数はあまり伸びなかった。この点については今後、より保護者のニーズに合致した形で実現可能な預かり保育時間の充実化を進めていく必要がある。</p> <p>◆大学と附属園の関係強化 前述のとおり、大学との連携による特色ある活動は効果的であった。学生自身にとっても預かり保育の指導補助が貴重な学びの場になり、学生の資質向上にも寄与したと考える。</p>
<p>今後の発展性 (残された課題の解決方策及び取組の方向性について、500字程度で記述)</p>	<p>預かり保育は子育て支援の一環であり、充実させていくことは子の健やかな育成のほかに、定員充足率の向上にも寄与する取組である。運営方法の工夫改善により、預かり保育の質的・量的な充実を推進するとともに、そうした情報を地域に発信していく。</p>
<p>事業の公表状況 (事業をHPで公開した場合、又は新聞等に掲載された場合、当該媒体名、掲載日等を記入)</p>	

(注) 当該事業に係る写真等の参考となる資料がある場合は、この事業報告書に添付する